

第56回建築士会全国大会

「しまね大会」に参加して

神集う國 しまね すべてを引き寄せ 縁結ぶ ～「ものづくり」の原点を見つめる～

広報委員 神岡 千春

10月19日(土)・20日(日)、島根県松江市で第56回建築士会全国大会が開催されました。メイン会場の「くにびきメッセ」(高松伸/1993年)に、全国の建築士会から総勢3,400名が集まり、広島県からは85名が参加。私は19日の「松江まちめぐり」とそれに関係する「まちづくりフォーラム」にも参加しました。

【堀川遊覧と松江の茶室めぐり】

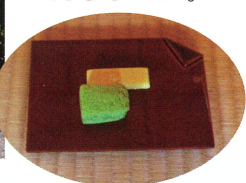
松江城を囲う堀川を約1時間かけてゆったりと船で遊覧。城は日本中にたくさんありますが、城と堀が当時のまま現存するのは松江城だけだそうです。船からは風情のある石垣だけでなく、島根県庁(安田臣/1959年)や島根県立図書館(菊竹清訓/1968年)等の建物を見ることができます。船から降りて、昔の武家屋敷を散策。不昧公ゆかりの茶室「明々庵」



と「観月庵」を回りました。「明々庵」は、江戸時代後期に殿町の有澤家に建てられ、松江藩主松平不昧公もしばしば利用された茶室です。その後、東京に一旦移るなど移転を繰り返し、倒壊寸前まで荒廃しましたが、昭和41年、不昧公没150年の記念事業として今の地に移築



雪の多い松江ならではの厚い茅葺の入母屋づくり

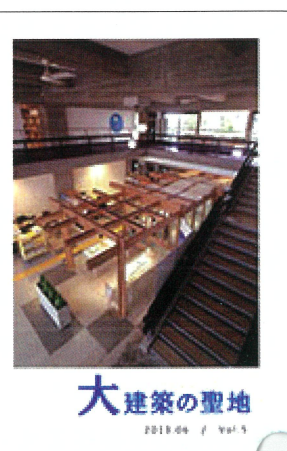


若草と菜種の里

されました。隣接する「赤山茶道会館」で、お茶をいただきました。

◆山本大輔さん(島根県庁職員)

「松江城とその周辺のモダンイズム建築群が合わさって紡ぎだす空間」が大好きという、島根県総務部の職員さん。営繕課の職員を中心とする有志の会「大建築友の会」の活動を紹介されました。「大建築友の会」が発行する『大建築の聖地』は、島根県建築士会HPから閲覧することができます。



◆舟木友香さん(NPO「まっえまちづくり塾」)

「まちコレ」—私はまちのコレが好き—プログラムの紹介。観光客だけでなく、市民ひとりひとりが松江を大好きになってほしいという活動です。回を重ねるごとに内容がより楽しく展開していくのは、「人との出会いを大切にして、出た提案に素早く対応できるシステムづくりをしている」という言葉を聞き、なるほどと感心しました。NPOのHP：<http://www.mmjuku.or.jp/>

◆松江市立女子高校 観光コース 3年生の皆さん

昨年の第4回「観光甲子園」で優勝したメンバー6人による発表を聞きました。「自信が持てず自分が嫌い」という人に、松江での「自分を変える旅」を提案。題して「Let's 縁切りふれっしゅ〜松江で始まる新しい自分旅〜」。内容も当然ながら、プレゼンテーションも素晴らしくて、会場全員からの拍手が鳴り止みませんでした。彼女たちの先輩がアイデアを出した「縁雫(えにしずく)〜縁結びのまち松江に降る雨〜」は、松江観光協会を通じて商品開発されて、今では様々なグッズが売られています。高校生が元気で頑張れば、地域も元気になることを示してくれました。

まちづくりは、ひとりひとりの暮らし方が問われているということ—自分自身の生き方もあらためて考える時だと感じた全国大会でした。

MONTHLY 建築士
No.88

HIROSHIMA



MONTHLY 建築士 HIROSHIMA No.88 平成25年12月1日発行

発行 公益社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号
TEL (082) 244-6830(代) FAX (082) 244-3840 URL <http://www.k-hiroshima.or.jp/>
e-mail : info@k-hiroshima.or.jp

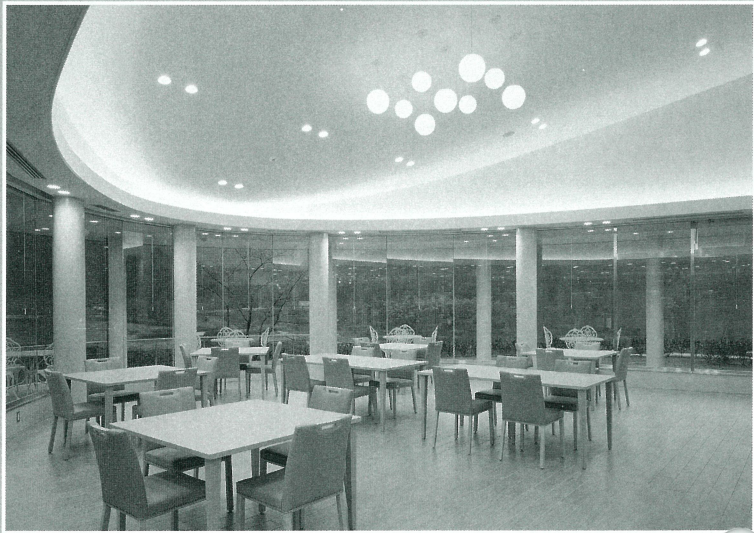
発行人 会長 錦織 亮雄
編集人 広報委員長 神岡 千春

表紙写真について

土師ダムサイクリングターミナル

- 設計監理／（株）NSP 設計
- 施 工／大之木建設（株）
- 所 在 地／安芸高田市八千代町土師
- 用 途／飲食・物販・研修施設
- 構造規模／鉄骨造平屋建て
- 敷地面積／7495.27㎡
- 建築面積／993.81㎡
- 延床面積／829.03㎡
- 竣 工／2013 年 3 月

この建物は安芸高田市により企画され、公募型プロポーザルを経て計画された。まず用途として、レンタサイクルの拠点でありつつ、道の駅のような飲食、及び物販の機能を持つ商業施設の性格を求められた。また、敷地はダムの湖畔にあり、桜の名所としても知られる自然に恵まれた場所であり、建物と環境の調和についての配慮も求められた。そこで私たちはレンタサイクル事業を機能の中核と捉え、建物そのものが自転車を連想させるようなランドマークとなりつつも、素材の色や質感を抑えることで緑豊かな景色の中に溶け込んでいくような建物を目指した。機能上においても、商業施設として必要である管理者の裏動線を設けると共に、利用者にとって利便性の高い通路を設け、その干渉する部分は敷地高低差を利用した立体交差で解決するなど、商業施設と公共施設と両方の長所が出るようバランスを図っている。



25年度最後の定期講習 受付中です！

- ◆日 時 平成 26 年 2 月 19 日（水）
- ◆会 場 広島県情報プラザ
- ◆会場コード 6D-04

- ◆日 時 平成 26 年 3 月 5 日（水）（DVD 講習）
- ◆会 場 広島県情報プラザ
- ◆会場コード 6D-05

- *受講申し込みの受付（郵送可）
広島県建築士会本部（広島市中区千田町3-7-47-5F）
- *受講申込書の配布 HPからもダウンロードできます。
- *配布場所 広島県建築士会本部・福山支部
広島県建築士事務所協会

- 22 年度（H 22 年 4 月～H 23 年 3 月）に受講された方は、2 回目の講習になります。
- 新しく建築士登録をされた方（22 年度 {H 22 年 4 月～H 23 年 3 月} 登録）で、設計事務所の建築士として登録している方は、この 25 年度中に 1 回目の受講義務があります。（以後 3 年度ごとに受講）
- 設計事務所の建築士として登録している方は、3 年度ごとに「定期講習」を受講することが義務付けられています。
- 「定期講習」は「管理建築士講習」とは別のものです。「管理建築士講習」を受講して管理建築士として登録されている方も、「定期講習」は受講しなければなりません。

年末年始の業務について

平成 25 年 12 月 28 日（土）～平成 26 年 1 月 5 日（日）まで事務局はお休みさせていただきます。
平成 26 年 1 月 6 日（月）から通常業務となります。

CPD認定プログラム（12月～H26年2月の広島県内実施分）

11 月 11 日現在

日 時	プログラム名	単 位	主 催	連絡先
12／5	型枠支保工の組み立て等作業主任者技能講習 in 福山 第 1 日目	7	建災防広島県支部	082-228-8250
12／5	「ここが知りたい勉強会」～PC（スパンクリート）工事～	2	日本建築積算協会	082-221-9759
12／6	型枠支保工の組み立て等作業主任者技能講習 in 福山 第 2 日目	6	建災防広島県支部	082-228-8250
12／6	第 20 回「建築構造用鋼材とその利用技術」講習会	4	日本鉄鋼連盟	03-3669-4815
12／12	丸のこ等取り扱い作業従事者教育 in 福山 第 3 回	4	建災防広島県支部	082-228-8250
12／13	建物外皮性能に関わる断熱・遮熱技術セミナー	3	環境マテリアル推進協議会	03-3258-4188
12／14	伝統工法・現代工法継承研修会（第 3 順目）	5	日本左官業組合連合会	03-3269-0560
12／14	建築積算実技講習会 前編	6	日本建築積算協会	082-221-9759
12／14	中国支部環境工学講演会	3	日本建築学会	082-439-1110(403)
12／15	建築積算実技講習会 後編	6	日本建築積算協会	082-221-9759
12／20	足場の組み立て等作業主任者能力向上教育 in 福山	7	建災防広島県支部	082-228-8250
1／16	足場の組み立て等作業主任者能力向上教育 in 広島 第 3 回	7	建災防広島県支部	082-228-8250
1／16	木造建築物の組み立て等作業主任者技能講習 in 福山 1 日目	7	建災防広島県支部	082-228-8250
1／16	施工管理者等のための足場点検実務者研修 in 広島 第 3 回	4	建災防広島県支部	082-228-8250
1／17	木造建築物の組み立て等作業主任者技能講習 in 福山 2 日目	6	建災防広島県支部	082-228-8250
1／22	良質のコンクリート構造物を造るには	6	インターウェーブ	099-812-0677
2／6	足場の組み立て等作業主任者技能講習 in 福山第 4 回 1 日目	7	建災防広島県支部	082-228-8250
2／7	足場の組み立て等作業主任者技能講習 in 福山第 4 回 2 日目	6	建災防広島県支部	082-228-8250
2／7	講習会「合成構造設計規準ならびに鉄骨鉄筋コンクリート構造計算規準」	5	日本建築学会	03-3456-2057
2／19	一級／二級／木造建築士定期講習（6D-04）	6	広島県建築士会	082-244-6830
2／27	新 総合工事業者のためのリスクアセスメント研修 in 広島 第 3 回	7	建災防広島県支部	082-228-8250

安全で安心な住まいづくりをサポートします。



- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット 35 適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査

◆ 住宅かし担保責任保険

住宅保証機構(株)（まもりすまい保険）
(株)住宅あんしん保証（あんしん住宅瑕疵保険）
(株)日本住宅保証検査機構（JIO わが家の保険）
(株)ハウスジーマン（ハウスジーマン住宅かし保険）
ハウスプラス住宅保証(株)（ハウスプラスすまい保険）



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 広島建築住宅センター

URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974

既存建築物の耐震診断・改修計画判定業務を行っています

（既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会加入）

- 指定確認検査機関
- 登録住宅性能評価機関
- 指定構造計算適合性判定機関
- 登録建築物調査機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 長期優良住宅認定審査業務
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 調査診断業務(耐震診断等)
- 耐震診断判定業務

URL <http://www.jesupport.jp/>

皆様に、より良いサービスの提供に努めてまいります



株式会社 ジェイ・イー・サポート

代表取締役 石 山 講

本社 〒730-0029 広島市中区三川町7-1

TEL:082-546-1378 FAX:082-249-7190

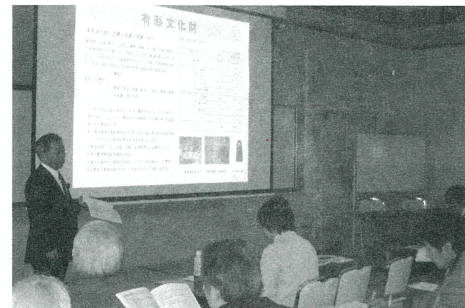
e-mail: mail@jesupport.jp

支店:東京・札幌 営業所:呉

広島県 ヘリテージマネージャー（歴史的建造物保存活用資格者） 養成講習会スタート ～「地域に眠っている歴史文化遺産」の発見・保存・活用～

ヘリテージ準備委員会 山口 邦良

平成20年に「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」が施行されるなど、地域固有の文化的価値のある歴史的建造物の保全活用を促し、地域の個性を生かしたまちづくりを推進することが求められています。



このため、地域に埋もれた文化的価値のある歴史的建造物を発掘し、その価値を判定するとともに、その

建造物の保全・活用、改修等に関し提言、又は提案をする専門家の存在が不可欠です。県内においても人口減少、過疎、高齢化等の社会現象の中で、地域に眠っている歴史文化遺産が老朽化し、維持・保全することが困難な状況になっているものが多く見られます。そのような歴史的遺産を発見し、保存・改修・活用について提案できる能力を持ったヘリテージマネージャーの育成を目指し、養成講習会を企画しました。

今年度は第1期として30名を募集したところ多くの希望者があり、42名で締め切りました。参加者は女性7人、年齢層も20歳代から70歳代まで幅広く、士会会員以外の方は7人でした。参加できなかった方には、

来年度以降の受講をお願いしました。

カリキュラムは、10講座60時間で構成し、座学6講座（基礎知識、調査法、修復技法・工法、まちづくり等）と現地演習4講座（不動院、浄土寺、竹原伝建地区、旧日銀）を予定しています。

11月9日に第1回の講習を行い、文化財保護制度及び県内の文化財について広島県教育事業団の向田講師、ヘリテージマネージャーの意義・活動について兵庫県教育委員会の村上参事の講義があり、受講者の皆さんそれぞれにヘリテージのイメージができたのではないかと思います。

広島県建築士会では、今年度以降実施する講習修了及び参加希望者によるヘリテージ（歴史文化遺産活用推進）委員会を設置し、地域で活動されている皆さんと連携して地域に眠っている歴史文化遺産の発見・保存・活用に取り組んでいきたいと思っています。



ぷろじえくと ニュース PROJECT NEWS

●事業委員会主催 講演会「建築と復興」

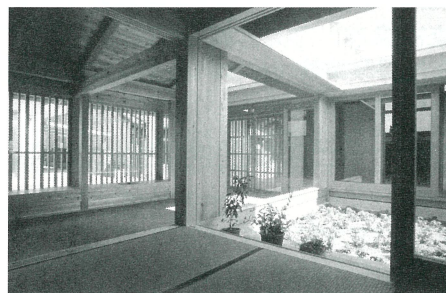
講師 内藤 廣氏 (株)内藤廣建築設計事務所代表

●社会活動委員会・住宅研究会主催 講演会「もう一度はじめて 木造建築を考えてみる」

日時 2014年2月9日(日)
10:00～12:00(9:30～受付)
会場 広島県民文化センター「多目的ホール」
(広島市中区大手町1丁目5-3)
講師 六車誠二氏・六車俊介氏
(六車誠二建築設計事務所)

日時 2014年1月9日(木) 18:30～20:00
会場 広島YMCA国際文化ホール
参加費 無料(事前申し込みが必要です)
定員 250名
問い合わせ先 広島県建築士会事務局

今、目の前にある木という素材は、本来どのように扱い、表現すべきものなのか？設計の眼、大工の眼の両方から、むしろ積極的に「いろは」の「い」



に立ち戻り、次世代につなげるべき木造建築のエッセンスとは何なのか？香川での取り組みを報告していただきます。

地域だより
尾道

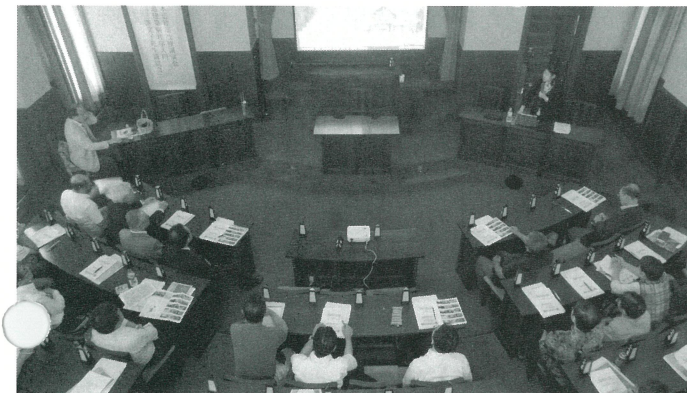
既存木造建築改修講演会「木造建築病理学入門」 ～三澤文子氏の講演会と見学会～

尾道支部 米田 雅治

10月12日、尾道支部主催で「木造建築病理学入門」と題して、三澤文子先生の講演会と見学会が行われました。秋らしい爽やかな晴天に恵まれ、尾道の一般市民16人、建築士会尾道支部と各地からの専門家32人の計48人の参加がありました。

三澤文子先生は木造建築改修の知識を学問体系化した木造建築病理学をイギリスより導入され、岐阜県立森林アカデミーで木造建築病理学講座開設に尽力。今も講義を担当されています。講演内容は以下の通りです。

1. 三澤先生の自己紹介
2. 持続可能な社会を構築するために、建築設計で目指すべき3つのテーマ
3. 岐阜県立森林文化アカデミーの紹介
4. 建築病理学とは
5. 木造建築病理学を踏まえた調査診断「住まいの診断レポート」について
6. 住宅匠ネットワーク・木造病理学既存ドックシステムの紹介
7. 既存木造住宅の改修事例紹介



午後からは、三澤先生にもご協力いただいた詳細調査を基に行われた、「福善寺本堂」改修を見学。その設計

監理を担当した私が、改修前後の状況説明をいたしました。施工担当は「株式会社葉名組」です。福善寺本堂の改修は、耐震性と居住性を重視し、屋根、小屋裏以外の改修となっています。



次に、「浄土寺庫裏」の改修工事の様子を見学いたしました。浄土寺庫裏は重要文化財でありますので、公益財団法人「文化財建造物保存技術協会（文建協）」の指導の下で改修がされています。徹底した調査により、当時の材をできるだけ使って再現修復をされている様子について、文建協の小林純夫さんから丁寧な説明がありました。こちらの施工担当も「株式会社葉名組」。福善寺本堂とは違い、ぎりぎりの耐震性を維持し、多少の居住性を犠牲にした文化財の改修は、大変参考になりました。

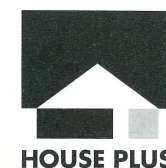


既存木造建築が多く残る尾道においては、専門家のみならず一般市民の方々にも大変有意義な講演会・見学会だったと思います。

指定確認検査機関
(中国地方整備局長指定第1号)

登録住宅性能評価機関
(中国地方整備局長登録第5号)

登録建築物調査機関
(中国地方整備局長登録第1号)



ハウスプラス中国住宅保証株式会社

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1丁目3番32号
TEL: 082-545-5607(代表) FAX: 082-545-5608

